

T16IZS の詳細説明をのぞいた送信機設定を一部記載した簡易説明書です。(飛行機の設定例) WEB フルマニュアルと合わせてご参照ください。

1. モデルセレクト T16IZS は数機のモデルデータを作成できます。フライトする機体に合わせて選択します。



初期状態では Model1 のみです。

新しいモデルを作成してみます。



◆リンケージメニュー→モデルセレクト

モデルセレクト Model 1-1 CONDIT1 7.9V 1/1

Model 1 内部メモリ 新規 削除

新規をタップ

新規 よろしいですか? はい いいえ

はいをタップ

New モデルが追加されました。

Model 1 内部メモリ 新規 コピー 名称変更

New モデルに名前をつけます。

モデルネーム Model 1 コンディション1 7.4V 1/3

削除 取消

前の文字を削除します。

カタカナへ

モデル名を入力します。

大文字 スペース

モデル名が変更されました。

Model 2 Model 1

Model2 の機体のフライト・設定は必ず Model2 をセレクトします。

2. モデルタイプ フライトする機体に合わせて選択します。詳細な設定を始める前に設定します。

◆リンケージメニュー→モデルタイプ

AIL2:6CH AIL1:1CH

エルロンサーボを左右に 1 個ずつ搭載する機体はここで主翼タイプ→2 AILERON を選択します。

ヘリの場合はここでは最初に機体にあわせてスワッシュタイプを選択します。

エレベーターサーボを左右に 1 個ずつ搭載する機体はここで尾翼タイプ→AILVATOR を選択します。

モデルタイプ MODEL1 CONDIT1 7.9V

飛行機 ヘリコプター グライダー

飛行機を選択

主翼タイプを選択

主翼タイプ MODEL1 CONDIT1 7.9V 1/2

1 AILERON 2 AILERON 2 AIL + 1 FLP

2 AIL + 2 FLP 2 AIL + 4 FLP 4 AIL + 2 FLP

2 AILERON を選択

主翼タイプを選択してください

モデルタイプ MODEL1 CONDIT1 7.9V

飛行機 ヘリコプター グライダー

飛行機を選択

尾翼タイプを選択

AILVATOR を選択

尾翼タイプを選択してください

3. リンク T16IZS と使用する受信機をリンクします。受信機を変えた場合にリンクしなければ動作しません。



送信機と受信機を近づけます。

◆リンケージメニュー→システムタイプ

システムタイプ MODEL1 CONDIT1 7.9V

システム FASSTest 18CH 受信機 シングル

受信機1 受信機ID

受信機に合わせてシステムを選択

リンクをタップ

リンク リンク中 受信機の電源を入れてください 閉じる

受信機を ON

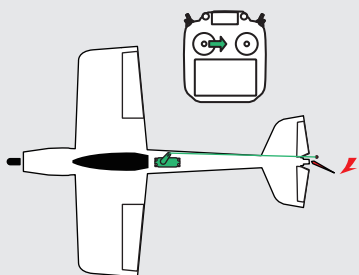
一度リンクするとモデルセレクトのたびに再リンクする必要はありません。

4. サーボリバース 各舵の動作方向の設定です。間違えると墜落しますので十分に動作を確認してください。

◆リンケージメニュー→サーボリバース

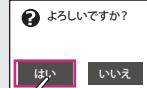
サーボリバース	New	CONDIT1	7.9V	1/2
Ch ファンクション	Ch ファンクション	7 エレベータ 2	ノーマル	ノーマル
1 エルロン	ノーマル	8 予備5	ノーマル	ノーマル
2 エレベータ	ノーマル	9 予備4	ノーマル	ノーマル
3 スロットル	リバース	10 予備3	ノーマル	ノーマル
4 ラダー	ノーマル	11 予備2	ノーマル	ノーマル
5 ギア	ノーマル	12 予備1	ノーマル	ノーマル
6 エルロン2	ノーマル			

ラダースティックを右に操作しているのにラダーが左に動作してしまう例。



サーボリバース	New	CONDIT1	7.9V	1/2
Ch ファンクション	Ch ファンクション	7 エレベータ 2	ノーマル	ノーマル
1 エルロン	ノーマル	8 予備5	ノーマル	ノーマル
2 エレベータ	ノーマル	9 予備4	ノーマル	ノーマル
3 スロットル	リバース	10 予備3	ノーマル	ノーマル
4 ラダー	ノーマル	11 予備2	ノーマル	ノーマル
5 ギア	ノーマル	12 予備1	ノーマル	ノーマル
6 エルロン2	ノーマル			

ラダーのノーマルをタップ

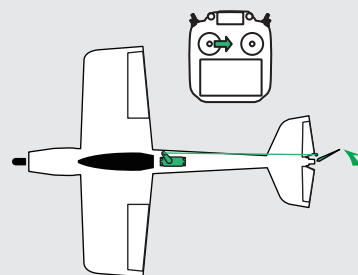


はいをタップ

サーボリバース	New	CONDIT1	7.9V	1/2
Ch ファンクション	Ch ファンクション	7 エレベータ 2	ノーマル	ノーマル
1 エルロン	ノーマル	8 予備5	ノーマル	ノーマル
2 エレベータ	ノーマル	9 予備4	ノーマル	ノーマル
3 スロットル	リバース	10 予備3	ノーマル	ノーマル
4 ラダー	リバース	11 予備2	ノーマル	ノーマル
5 ギア	ノーマル	12 予備1	ノーマル	ノーマル
6 エルロン2	ノーマル			

反転します。

ラダースティックを右に操作しにラダーが右に動作。

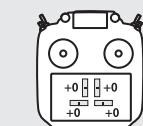


5. サブトリム リンケージの時に各舵のニュートラル位置を微調整します。

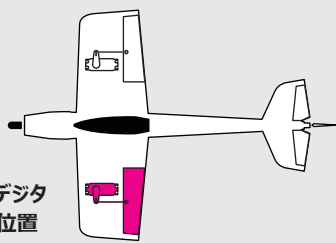
◆リンケージメニュー→サブトリム

サブトリム	MODEL1	CONDIT1	7.9V	1/2
Ch ファンクション	Ch ファンクション	7 エレベータ 2	+0	+0
1 エルロン	+0	8 予備5	+0	+0
2 エレベータ	+0	9 予備4	+0	+0
3 スロットル	+0	10 予備3	+0	+0
4 ラダー	+0	11 予備2	+0	+0
5 ギア	+0	12 予備1	+0	+0
6 エルロン2	+0			

左のエルロンのニュートラル位置を微調整する例。



送信機のスティック・デジタルトリムはニュートラル位置



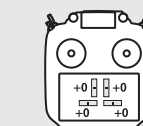
サブトリム	MODEL1	CONDIT1	7.9V	1/2
Ch ファンクション	Ch ファンクション	7 エレベータ 2	+0	+0
1 エルロン	-7	8 予備5	+0	+0
2 エレベータ	+0	9 予備4	+0	+0
3 スロットル	+0	10 予備3	+0	+0
4 ラダー	+0	11 予備2	+0	+0
5 ギア	+0	12 予備1	+0	+0
6 エルロン2	+0			

微調整 微調整

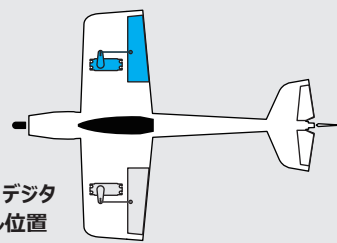
大きく調整 大きく調整

サブトリム	MODEL1	CONDIT1	7.9V	1/2
Ch ファンクション	Ch ファンクション	7 エレベータ 2	+0	+0
1 エルロン	+0	8 予備5	+0	+0
2 エレベータ	+0	9 予備4	+0	+0
3 スロットル	+0	10 予備3	+0	+0
4 ラダー	+0	11 予備2	+0	+0
5 ギア	+0	12 予備1	+0	+0
6 エルロン2	+0			

右のエルロンのニュートラル位置を微調整する例。



送信機のスティック・デジタルトリムはニュートラル位置



サブトリム	MODEL1	CONDIT1	7.9V	1/2
Ch ファンクション	Ch ファンクション	7 エレベータ 2	+0	+0
1 エルロン	-7	8 予備5	+0	+0
2 エレベータ	+0	9 予備4	+0	+0
3 スロットル	+0	10 予備3	+0	+0
4 ラダー	+0	11 予備2	+0	+0
5 ギア	+0	12 予備1	+0	+0
6 エルロン2	+0			

微調整 微調整

大きく調整 大きく調整

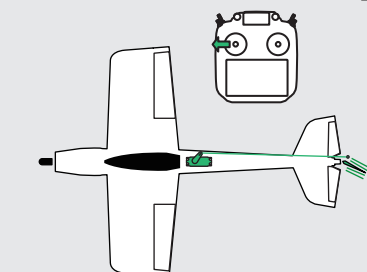
6. エンドポイント リンケージの時に各舵の最大動作量を設定します。過度な動作量はサーボにムリがかかります。

◆リンケージメニュー→エンドポイント

エンドポイント	Model1	Condit1	7.9V	1/3
Ch ファンクション	リミット	動作量	動作量	リミット
1 エルロン	135	100	100	135
2 エレベータ	135	100	100	135
3 スロットル	135	100	100	135
4 ラダー	135	100	100	135
5 ギア	135	100	100	135
6 エルロン2	135	100	100	135

ラダーの左動作量をタップ

ラダースティックを左最大に操作した時のラダー最大動作量を設定する例。



エンドポイント	Model1	Condit1	7.9V	1/3
Ch ファンクション	リミット	動作量	動作量	リミット
1 エルロン	135	100	100	135
2 エレベータ	135	100	100	135
3 スロットル	135	100	100	135
4 ラダー	135	97	100	135
5 ギア	135	100	100	135
6 エルロン2	135	100	100	135

動作量を少し減らす

動作量を大きく減らす

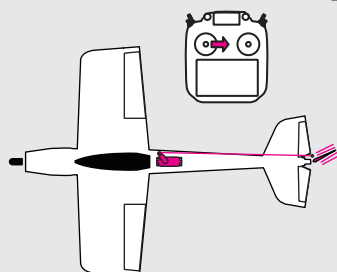
動作量を少し増やす

動作量を大きく増やす

エンドポイント	Model1	Condit1	7.9V	1/3
Ch ファンクション	リミット	動作量	動作量	リミット
1 エルロン	135	100	100	135
2 エレベータ	135	100	100	135
3 スロットル	135	100	100	135
4 ラダー	135	97	100	135
5 ギア	135	100	100	135
6 エルロン2	135	100	100	135

ラダーの右動作量をタップ

ラダースティックを右最大に操作した時のラダー最大動作量を設定する例。



エンドポイント	Model1	Condit1	7.9V	1/3
Ch ファンクション	リミット	動作量	動作量	リミット
1 エルロン	135	100	100	135
2 エレベータ	135	100	100	135
3 スロットル	135	100	100	135
4 ラダー	135	92	100	135
5 ギア	135	100	100	135
6 エルロン2	135	100	100	135

動作量を少し減らす

動作量を大きく減らす

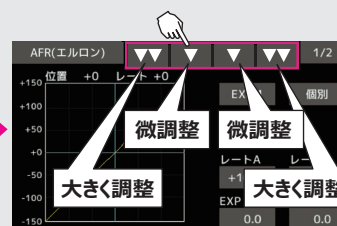
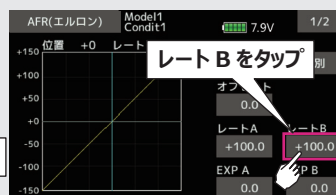
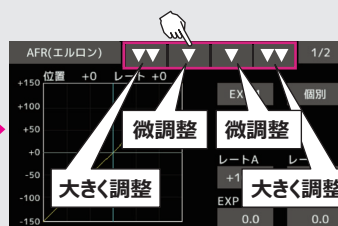
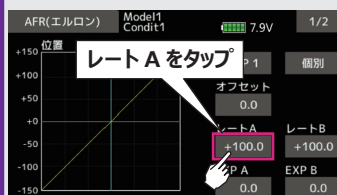
動作量を少し増やす

動作量を大きく増やす

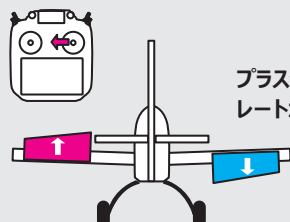
7. AFR・EXP フライト調整で各舵の動作量とエキスポネンシャルを調整します。

◆モデルメニュー→AFR

○ロールレートの調整例

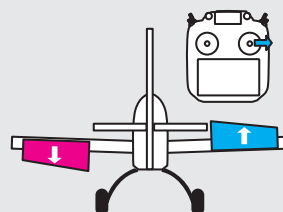


エルロンスティックを左に操作した時の
エルロン作動量を設定する例。

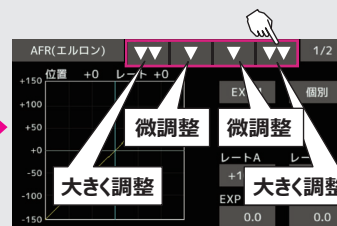
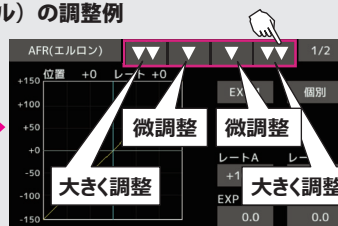


プラス数値が増えるとロール
レートが速くなります。

エルロンスティックを右に操作した時の
エルロン作動量を設定する例。



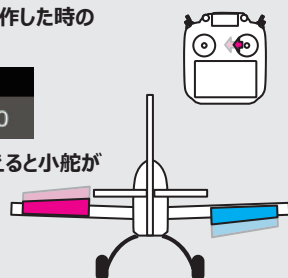
○エルロン EXP (エキスポネンシャル) の調整例



エルロンスティックを左に操作した時の
EXP 量を設定する例。

EXP A	EXP B
-30.0	0.0

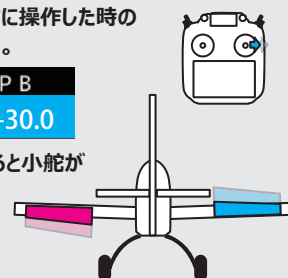
マイナス数値が増えると小舵が
マイルドになります。



エルロンスティックを右に操作した時の
EXP 量を設定する例。

EXP A	EXP B
-30.0	-30.0

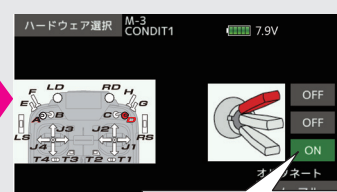
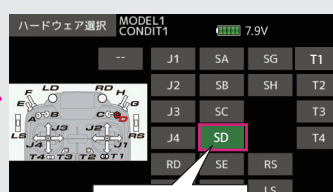
マイナス数値が増えると小舵が
マイルドになります。



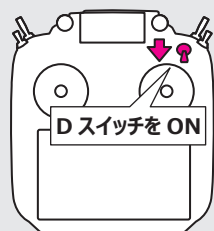
8. デュアルレート フライト中に舵角をスイッチで切り替える時に使用します。

◆モデルメニュー→デュアルレート

○ロールレートをスイッチ D で切り替える例



○デュアルレート ON 時の設定

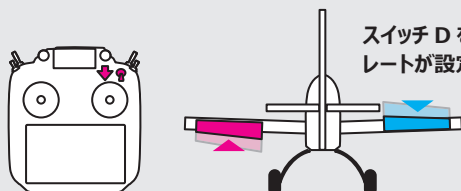


スイッチ D を ON→ON 時の設定
スイッチ D を OFF→OFF 時の設定

◆モデルメニュー→AFR

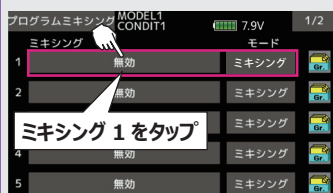


スイッチ D を ON するとエルロンロール
レートが設定した値に切り替わります。

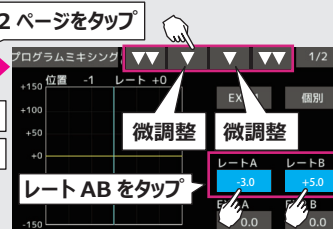
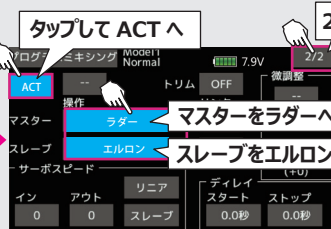
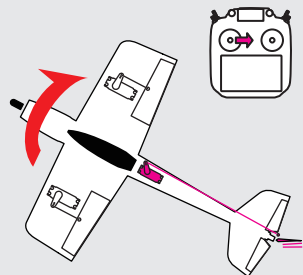


9. プログラムミキシング ある舵を操作すると別な舵が同時に動作するようにできます。機体のクセとりに有効です。

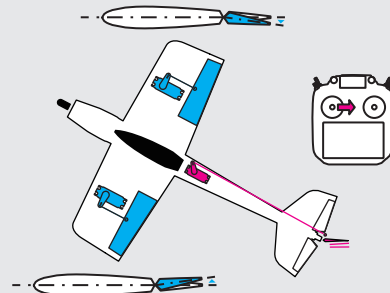
◆モデルメニュー→プログラムミキシング



右ラダーでナイフエッジ中に右ロールしてしまふクセを左エルロンで微調整する例。

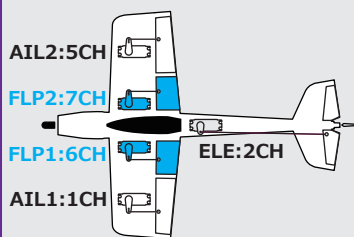


レート AB を微調整してラダーからエルロンへのミキシング量を設定します。

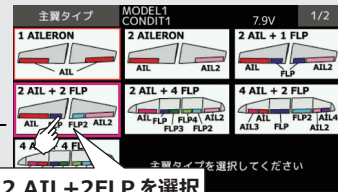


10. フラップ フラップ付きの機体の設定例です。離着陸などでスイッチでフラップを降ろす場合の設定例です。

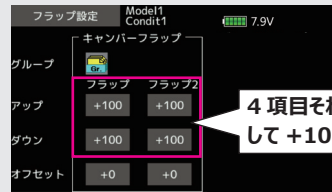
◆リンケージメニュー→モデルタイプ→主翼タイプ



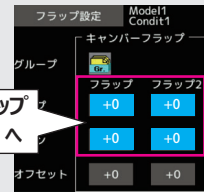
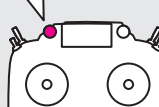
エルロン 2 サーボとフラップ 2 サーボの機体の設定例です。



◆モデルメニュー→フラップ設定

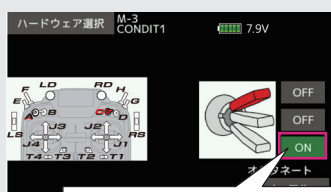
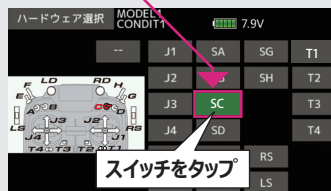
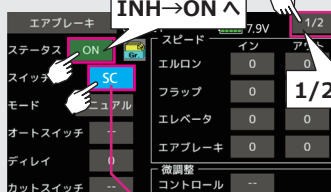
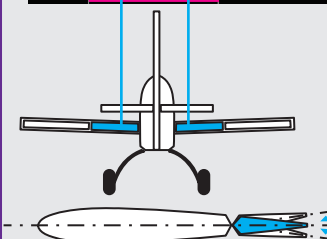
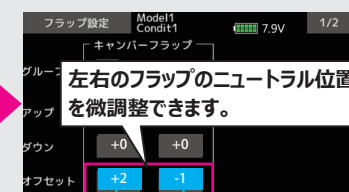


初期設定ではボリューム LD を回すとフラップが動作します。



この例ではスイッチでフラップを動作させるので動作量を +100→+0 としてボリュームではフラップが動作しないようにします。

◆モデルメニュー→エアブレーキ



左フラップの動作量を設定します。



C スwitchでフラップを下げる設定例です。